

医薬分野におけるモダリティー開発視点からの イノベーション発掘と事業化戦略

1名分料金で
2人目無料

【LIVE配信】
【アーカイブ配信】

セミナーURL <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250249>

◆日時：2025年2月20日(木) 12:30～16:30

【アーカイブ配信：2/21～2/28(何度でも受講可能)】

◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：笹嶋グローバルコンサルティング 代表 笹嶋 政昭 氏

- 1 はじめに
- 2 医薬品開発の基礎
 - 2.1 医薬品開発プロセス概要
 - 2.2 創薬ターゲットの種類
 - 2.3 多様な創薬アプローチ
- 3 最近の疾患関連研究のトピックス概論
- 4 モダリティーとは何か
 - 4.1 モダリティーの定義
 - 4.2 主要モダリティー概論
- 5 主要なモダリティーの概要と開発状況 (1) - 低分子化合物
 - 5.1 特徴
 - 5.2 利点
 - 5.3 課題
 - 5.4 市場規模
 - 5.5 開発動向
- 6 主要なモダリティーの概要と開発状況 (2) - 抗体医薬品
 - 6.1 特徴
 - 6.2 利点
 - 6.3 課題
 - 6.4 市場規模
 - 6.5 開発動向
- 7 主要なモダリティーの概要と開発状況 (3) - 核酸医薬品
 - 7.1 特徴
 - 7.2 利点
 - 7.3 課題
 - 7.4 市場規模
 - 7.5 開発動向
- 8 主要なモダリティーの概要と開発状況 (4) - ペプチド医薬品
 - 8.1 特徴
 - 8.2 利点
 - 8.3 課題
 - 8.4 市場規模
 - 8.5 開発動向
- 9 主要なモダリティーの概要と開発状況 (5) - 細胞治療・遺伝子治療
 - 9.1 細胞治療の特徴と事例
 - 9.2 遺伝子治療の特徴と事例
 - 9.3 細胞治療・遺伝子治療の市場規模
 - 9.4 細胞治療・遺伝子治療の開発動向
- 10 モダリティー開発における課題と機会
 - 10.1 デリバリー技術にかかる課題と機会
 - 10.2 製造技術にかかる課題と機会
 - 10.3 安定性向上にかかる課題と機会
 - 10.4 スクリーニング技術にかかる課題と機会
- 11 モダリティー開発に関する生体解析技術の進展
 - 11.1 次世代シーケンサ
 - 11.2 一細胞オミクス・空間オミクス
 - 11.3 光学イメージング
 - 11.4 構造解析技術
 - 11.5 クライオ電子顕微鏡法
 - 11.6 ケミカルバイオロジー
 - 11.7 オプトバイオロジー
- 12 モダリティー開発に関する機能性分子(器官)の知見
 - 12.1 リキッドバイオプシーと循環核酸などのバイオマーカー
 - 12.2 エクソソーム
- 13 モダリティー開発に関係する生産技術の革新
 - 13.1 ゲノム編集
 - 13.2 ロボット技術
 - 13.3 マイクロバイオーム
- 14 AI創薬の現状、可能性
 - 14.1 トピックス
 - 14.2 事例
 - 14.3 AI創薬技術の期待や他産業への波及効果
- 15 異業種企業の参入の可能性
 - 15.1 材料、素材企業
 - 15.2 IT、AI企業
 - 15.3 精密機器企業
 - 15.4 物流、インフラ企業
- 16 異業種企業の参入事例
 - 16.1 富士フイルム
 - 16.2 ソニー
 - 16.3 帝人
 - 16.4 日立製作所
 - 16.5 三井倉庫
- 17 イノベーション発掘と事業化戦略 (1)
 - 17.1 オープンイノベーションの活用
 - アカデミアとの連携強化
 - バイオベンチャーとの協業・M&A
 - 17.2 プラットフォーム技術の構築
 - 汎用性の高い基盤技術への投資
 - 複数のモダリティーに応用可能な技術開発
- 18 イノベーション発掘と事業化戦略 (2)
 - 18.1 技術マッピング
 - 社内技術の取りまとめ
 - 医薬周辺企業との接点構築
 - 18.2 知的財産戦略の構築
 - 医薬品特有の特許戦略の理解
 - クロスライセンス、特許ポートフォリオの構築
 - 18.3 規制当局との対話
- 19 事業参入に関する情報収集活動
 - 19.1 生成AI関連技術による簡便迅速で正確な情報収集と分析について
 - 19.2 生成AI(LLM)
 - 19.3 AI搭載検索エンジン
 - 19.4 論文検索エンジン
 - 19.5 論文解析エンジン
- 20 事業化戦略の立案(市場の理解、リソース配分、リスク管理、パートナーシップ)
- 21 まとめ
 - 21.1 モダリティーの多様化と医薬品の革新
 - 21.2 異業種企業の技術と医薬品開発のプロセス革新
 - 21.3 異業種企業の成功のカギ

【LIVE配信セミナーとは？】

- ・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。
- ・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
- ・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
- ・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- ・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『モダリティー事業【WEBセミナー】』セミナー申込書<■LIVE ■アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。
セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>